令和元年度　松田町総合戦略審議会　議事録

１．日　時　令和元年 11 月 27 日（水）14:00～16:00
２．場　所　役場 ３階 防災対策室
３．出席者　別紙「名簿」のとおり
４．配付資料
　松田町総合戦略審議会委員名簿
　資料１－１　第２期 松田町総合戦略の策定について
　資料１－２　第１期及び第２期 松田町総合戦略基本目標等に係る比較について
　資料２－１　松田町まち・ひと・しごと創生 総合戦略の評価について（案）
　資料２－２　地方創生関係交付金事業の評価について（案）
　資料３　松田町の人口推移について

【参考資料等】

- 松田町第６次総合計画
- 松田町総合戦略（平成 29 年３月改訂版）
- 平成 30 年度松田町総合戦略審議会議事録　参考資料１
- 総合戦略及び国交付金事業の進行管理について　参考資料２
- 松田町総合戦略審議会設置要綱　参考資料３

１．開　会
２．委嘱状交付
３．あいさつ
４．議　事
（１）第２期 松田町総合戦略の策定について
資料 1-1 及び資料 1-2 に沿って事務局より説明

会　長：　ただ今事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたらお願いします。

会　長：　では、私から。この第２期総合戦略の基本目標や基本的方向というのは、第６次総合計画と一致していますね。

事務局：　そのとおりです。

会　長：　では、私からもう１点良いですか。
ＫＰＩについて、現在、基本目標が４つで、今度は６つになる。それはそれで良いんですが、ＫＰＩも全く踏襲した形になっているんですね。言葉が悪くなってしまうが、第１期と第２期で、単に基本目標を４つから６つにしただけという感じがするが、その辺はいかがか。

事務局：　現状は会長が仰るとおり、単に総合計画に合わせて整理しただけとなっているが、後ほどご説明しようと思っていたが、前回２月の審議会でも、農業産出額

というＫＰＩについて、これが果たして正しい数字なのかというあたりの話があったかと思う。そういった中で、現状のＫＰＩが目標の達成状況を図るための指標として適切なものかどうかというところについては、今後、改めて庁舎内でも揉んでいきたいなと考えている。ただ、やはり現状も適切と考えられる指標を選んではいるが、より現状を把握する上で、適切と考えられる指標があるのであれば、それを使っていきたいと考えているが、毎年、定期的な尺度で図れる数値がどこまでご用意できるかというところがあるので、１月に予定している第２期の素案を策定し、委員の皆様にも送付させていただいた中で、こういった指標はないのか等のご意見をいただき、その辺りもフォローしていきたい。

会　長：　分かりました。ただ、(各種事業に) 取り組み始めて、時間もたっているので、その状況を反映した中で、新たなＫＰＩがあるのであれば、その方が良いのかなという感じはする。

事務局：　一つ担当として考えている方向性として、例えば、ＫＰＩでもすでに達成できているとか、もっと高みを目指すべきではないかとか、いうことについては、極力新たなＫＰＩを探していきたい。逆に、まだあまり達成できていない状況というＫＰＩについては、引き続き、その達成を目指していくという方法もあるのかなと現状考えている。

会　長：　先ほどの事務局の説明でもあったとおり、我々としては、１月にまた意見をいう機会、そして、２月にもう一度審議会もあるということですね。

このあたりは、各論になってしまってなかなか出にくいかとは思いますが、私は町のことにある程度詳しいので、一つ聞かせていただきます。

資料１－２の右側、基本目標２のところで、教育・生涯学習がありますね。生涯学習は松田町では結構取り組んでいて、年に６回くらいやっていますが、その時の参加者などがＫＰＩになるのかなと思います。

それから、その下の基本目標３の商工業、現在の３本に新規に雇用された人数もあった方が、町に新たに人が入ってきたとかいう指標になって良いのかなと思う。

それからその下の観光も、主要な観光イベント、例えば、桜まつりとかロウバイまつりとか、その辺りの参加人数がどうなっているとかいうのも指標になる気がします。

関係人口を謳っているなら、関係人口を増やすというのもあると良いと思う。

それから、次のページ、基本目標４のところで、最近台風とかの影響が非常に大きくて、防災面が非常に心配されていますよね。そういうことを基本的方向にも入れた方が良いのかなと。松田町でも山の方で土砂崩れがあったとか聞いていますので。都市基盤上の防災など非常に大切だと思いますので、あればありがたいと思う。事前に考えてきたのはそんなところ。

皆さんの方でも、こんなものを入れたらなど、教えていただけると町もあり

がたいと思う。

委　員：　こういう町の総合戦略の中に入れるものかどうか分からないが、農協の立場で見ますと、有害鳥獣の被害が相当出ていると。その中で、農林業の項目に農産物販売金額など出ているわけですが、被害が減っているわけでない、増えている、そういった中で、それらの数値は負の数字ですから、あまり良い数字にはならないかもしれないが、そういったものの実態を入れた方が、今後、総合戦略でどうするんだとか、一つの課題を作るわけですよね。総合戦略というのは。そういった状況を入れた方が良いのかなという感じはしますし、それに今、町の方でも盛んに山ビル対策を行っていますが、そういったものの実態を見せてあげる。見た中で、今後どうするのかという自然環境的なところを考えると、目標３もそうですし、目標４とかにも絡んでくるような気がします。入れられるような内容かどうかは分からないが。

会　長：　ありがとうございます。最終的な判断は事務局がするようにしてもらって、ここでは、こういうのがあったら良いのではないかというものを挙げていただきたいと思います。

西田先生、観光面からいかがですか。

委　員：　そうですね。基本目標３の観光について、どれくらいの方が来るのかは入ってくると思いますが、今は宿泊者数だけなので、もう少しきちんと内訳を含めた人数を把握しなければならないかもしれないが、最終的には経済効果がどの程度あるのかというのが見えると、来た人が多かったですよね、でもお金はあまり落としていきませんでしたでは、あまり意味がないと思うので、何か計れるものが、単にお土産買って帰ってくれたよねだけでなく、もう少し全体の効果が計れる数字があったらいいのかなと思いますが。

会　長：　そうですよね、分かります。

そのほかございませんか。

はい、お願いします。

委　員：　私も初めてなんですが、こういった観光のところって、こういう自然豊かな場所だと、特に今、外国人の観光について着目すべきと思うが、結構ＳＮＳを使っている外国の方は「これがいいね！」なんていうと、お越しになるなんてことも聞いてまして、例えば造り酒屋さんなんかも自分たちではあまりＰＲしていなくて、周りでＳＮＳを見て立ち寄ったなんて方もいるので、例えば、観光メールの登録者数なんかで測れることもあるかと思いますが、これからは外国人が徐々に伸びてくるところだと思うので、この辺りも計っていく必要があるのかなと思います。

会　長：　ありがとうございます。そのほか何かございますか。

磯崎副会長、県の視点からこういったものを入れてはということは何かございますか。

副会長：　今、ＫＰＩの関係で色々と出ていますが、なかなかＫＰＩの設定は非常に難

しいのかなと考えています。私どもも県の総合戦略を策定中ですが、そのままでいいのかというところは県にもあるところ。

あと一つは、総合計画との整合性とかですね。県もそうですが、最上位の計画ですので、その辺りとの関係ですね。

今回の総合戦略は「まち・ひと・しごと」ということで、できれば人口を増やしていきたいという、そこに貢献する施策、それから、仕事を作っていく、経済効果を作っていくような施策を進めていくための計画というようなものですので、どちらかといえばそういうプラスのことが目に見えるような指標を主に設定されているというような、私も県の計画策定にがっつりと絡んでいるわけではないですが、そういう考え方でやっているのかなと考えていまして、そういった目で見ると、第６次の総合計画があり、その中の「まちづくりアクションプログラム」にも大きな６つの基本目標ごとにどういう施策を行っていくのかということも設定されており、そこに目標指標も設定されており、これをうまく回していければ人口減少を食い止めたりとか、仕事、つまり経済効果を生むような、活性化するのかなという設定をされていて、基本的には整合性が取れるようにされているのかなと思います。ただ、それだけではどうしても足りない部分が出てくるので、先ほど委員の皆様方が仰られたようなことで、より良い指標があればそちらを入れるようにしてはどうかと。

会　長：　ありがとうございました。確かに、これは、まち・ひと・しごと人口ビジョンですから、町がいかにして人口を増やしていくかというところに重きを置くべきですね、ありがとうございました。

そのほかございますか。

それでは、結構色々な意見が出ましたので、事務局は参考にしていただいて、さらに精査していただくということでお願いします。

それでは、議題の２番目、「（２）第１期 松田町総合戦略の取組みと成果について」に入りたいと思います。それでは、事務局からの説明をお願いします。

（２）第１期 松田町総合戦略の取組みと成果について

①　松田町まち・ひと・しごと創生 総合戦略の評価について

資料 2-1 に沿って事務局より説明

会　長：　ただ今、事務局から懇切丁寧な説明がありましたが、我々がここで行うのは、２次評価になりますので、各項目の評価から判断して、２次評価（案）が出ていると思いますが、何かご意見あればお願いします。

委　員：　７ページの③健康・福祉のＫＰＩに「特定健康診査受診率」の基準値 25.5 というのがありますが、この 25.5 というのは何か基準値があるんですか。

事務局：　各ページにある基準値につきましては、この計画を策定しました平成 27 年度時点の最新数値を基本的には掲載しています。その時点で把握している数値が 25.5%だったと捉えていただければと思います。

委　員：　27年度の数字がそのまま来ているということですね。

会　長：　そのほか何かございますか。

議事録を見ると前回ずいぶん議論した、10ページにある「農業産出額」がありますが、この２億円に関する説明もありましたが、荻野委員いかがですかね。

委　員：　この数値を活用していくということで良いのではないかと思います。

ただ、その上の１次評価について、文面が昨年の資料と全く同じというのはいかがなものかと。文面を見ると概ね順調に進んでいますというような評価にならないだろうというところが気にかかる。ほかは変わっているが、ここは全く変わっていないので。

会　長：　では、その辺りは少し考慮してください。

それでは、また戻りまして、評価を一つ一つ決めていきたいと思います。

まず１ページの「松田町への夢や期待に応える住環境づくり」ですが、「●●やや遅れている」でよろしいか。

２ページの一番下の「民間賃貸住宅家賃補助事業申請件数」ですが、１というのはこれは、補助申請件数が１件だが、実際に賃貸した人はもっと増えているとかそういうことではないですよね。これはどう考えるんですか。

担当室長：　この民間賃貸住宅家賃補助そのものが、町のホームページにある空家バンクに掲載している物件に対してということになる。空家バンクについては、不動産業者と連携を取り、町のホームページ上に空家情報を掲載し、そこに対して利用があった場合になります。

１ページ目の空家の利活用物件数は平成30年度に９件、こちらが空家バンクを見ていただいて、申し込みをされた方ということがまず基準になっています。その９件のうち、民間賃貸住宅家賃補助をご利用された方が１件あったということ。この制度についてはまず空家バンクを見ていただいた方の中から、さらに若年世帯ですとか、子育て世帯の方が対象になるというようなことでございます。丸１年間、12カ月という期間の中の補助制度になるので、29年度の途中から申し込まれた方は30年度も途中までとなるので、30年度に新規でということになるとこの１件だけの申し込みだったというようなことでございます。

会　長：　なるほど。だけど、ＫＰＩとしては、これは遅れていると評価するということですね。分かりました。では、このＩについては●●（丸二つ）ということでよろしいですね。

はい、では次に行きましょう。

３ページの「Ⅱ若い世代が安心して、子どもを産み育てられる環境づくり」、これ３点（●●●）ということですが、これはいかがですか。

まあ、この１次評価が先ほどの説明のとおりなので、３点（●●●）でよろしいかと思いますが。少し機械的になりますが、どんどんいかせていただきます。

では５ページ、「Ⅲだれもが快適に暮らせる環境づくり」について、２次評価（案）が２点（●●）になっています。これはいかがですか。１次評価の諮問も

含めて何かございましたらどうぞ。何かご意見ございませんか。２点（●●）「やや遅れている」ですね。少し変なことを聞きますが、これは２点とか１点とか、そういう評価を出して、これ国に出すんだと思いますが、低い評価を出した場合のペナルティのようなものが国から出されることがあるんですか。参考までに。

事務局：　はい、現在のところ、ＫＰＩが達成できずに、例えば、（交付金を）返還してくれとか、そういうことはないが、ただ、あまりに改善が見られないとか、低い状況が続くようなことであれば、国に同じような計画、継続的な計画を出したときに、今回はその辺りを見直さなければ・・・という風に交付が決定されない場合、不交付になってしまう場合もありますという風な話を受けているところであります。

会　長：　はい、分かりました。

この３番目（Ⅲ）が２点ということでよろしいですかね。ちょっと厳しいような気もするんですけど。確かに１次評価を眺めているとそんな風に感じますので。

では、その次の４番目、「Ⅳ松田町の活力につながる産業・交流づくり」、これも「やや遅れています」ですけど。これも仕方ないか、いかがですかね。ではこれも原案どおり２点という風にさせていただきます。

委　員：　この③も遅れていますとなっているが、基準値と比べるとそこまで悪い数字ではないと思うが。ただ、目標値と比べるとというところ。

事務局：　例えば、単純に割り返して達成率を算出すれば、どの程度達成できたのかは把握できるが、あくまでその目標に達したかどうかで判断させていただいたので、少し厳しめの評価となっている。

会　長：　いいですかね。

では、この事務局の原案どおりということでよろしくお願いします。

では次にいきましょうか。

②　地方創生関係交付金事業の評価について

資料 2-2 に沿って事務局より説明

会　長：　はい、ありがとうございます。いかがでしょうかね。

これは国から補助金をもらった事業についてですよね。

ですから、そういう意味では松田町としてはあまり評価を下げたくないところだと推測しますが。いかがでしょうか。

この１ページのＫＰＩ「寄地区における観光入込客数」ですが、先ほどの寄１番地の町有地のところの事業が決まらなかったからということで、50 万人という上乗せがあるということで達成できなかったということは少々酷だなと思うのですが。ですから、ここはそういった説明をきちっとして、当初は 68,000 人ということを謳って、遅れているではなく、やや遅れているとしても良いの

ではないかと個人的には思うが、皆様のご意見はいかがか。確かに、目標数値からすれば、ブランド品を除いて届いていないわけだが。

事務局：　確かにどの数値も右肩上がりで来ておりますので、事務局としても、会長の仰るとおりでよろしければ、やや遅れているとしたいところ。

会　長：　いかがですかね。これも個人的な話ですが、今、ＹＨＶは地域の若者が中心になって、関係人口も増やそうということで、農泊なんかのトライアルも行っていますし。その辺りは次年度ということもあるのかもしれないが、そういうこともあるので、もう少し増やしてもいいのかなとは思いますが。特に一番下のところは私はそう思うが。

委　員：　ちょっと参考までに教えていただければと思いますが。30 年度のドッグラン関係ですかね。例えば、頭数とかにしても基準値の２倍以上、年々増えていくみたいな目標値を上げていっているが、ほかに何らかの政策的な手当てをして達成していけるんじゃないかということで設定したと思いますが、そもそもこの目標値自体がすごくチャレンジ的な目標値だったと思うんですが。実績を見ると着実に上がっているものが多いじゃないですか。だから、すごく一生懸命やっていて、効果はあるのかなと思いつつも、目標値との関係ではそこに達していないので、評価はすごく低くなってしまうんだろうが。そもそも高い目標値を設定した理由なり、目標設定水準が適正だったのかというところは何かあるのか。

担当参事：　では、私（観光経済課）の方からお答えさせていただきます。このＹＨＶ事業を実施するにあたり、加速化交付金を獲得するため、やはり事業を実施したらその成果というものを数値として国の方にお示しし、調整させていただいたところ、やはりこのくらいの数字を目指した中で、国庫補助の申請をしてくださいよとなりまして、あくまでその補助金を獲得するときの町の将来目標として、それだけ頂くので、施設をきっちり整備して、これだけの２万頭のワンちゃんに来ていただくような形の説明をさせていただいたということがございます。そのため、こういったレベルの高い目標値設定をさせていただいたということでございます。

会　長：　国と約束したところがあるということですね。

委　員：　国としてはそれだけの金をかけるということで、それだけの効果はあるだろうと、そこを目指してくださいよということか。

担当参事：　そうですね。その整備にあたってはやはり 6000 万円くらいの国庫補助金をいただいていますので。

委　員：　これは 30 年度にどかっといったわけですか。整備自体は。

担当参事：　整備自体は 28 年度にさせていただきました。29 年度で指定管理に向けて整備をさせていただき、30 年度の目標値を目指していくということで。29 年度は町で９カ月間運営をさせていただき、１月から残り３カ月間を指定管理でお願いしたところです。

委　員：　　ありがとうございます。

委　員：　　よろしいですか。だとすれば、ちょっと厳しいかもしれないが、それなりのお金を使い、これくらいの成果を出しますといったところが達成できなかったということを素直に認めざるを得ないのかなという風に思うので、評価案どおりの「遅れています」で良いかと思う。

会　長：　　そのほかございませんか。委員から一人でもそういった意見が出てしまえば、これは原案どおりいかざるを得ないと思いますので、これでよろしいですかね。

ありがとうございます。

それでは次の「女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業」ですね、これは「概ね順調」ということで、ＫＰＩから見ても妥当かなという感じはしますね。これはいかがですか。

では、これは３点（●●●）という風にさせてもらいますので、よろしくお願いします。

それから、１番最後の３ページ目ですね。これは、遅れている。特に、町民文化センターのところの複合拠点への変更に伴って、当初の成果があまり上がっていないということで、これはいかがですかね。

これは、仕方ないですかね。よろしいですか。特に、私、この町民文化センターの複合拠点というものの審査会の委員もやったんですが、確かに遅れているという感じがしますね。これは私自身ももう少し、何とか来館数を増やすとか、今後に期待したい、ぜひ頑張ってほしいなと思います。

では、これは１点ということで、よろしくお願いします。

はい、それでは、３つの評価を終わらせていただき、これで二つ目の議題も終わったことと思いますが、何か全体的に皆様からご意見などありますか。

委　員：　　すみません、このＫＰＩについて、来客数とか今、載ってはいるんですが、たぶん手持ち資料には、その来客数の内訳とかもお持ちなんですよね。

例えば、性別とか、年代とか、先ほど言われた訪日外国人などの割合だとかは取られているんですよね。

事務局：　　先ほどの観光入込客数なんかの積み上げ数字はあります。

担当参事：　　お祭りとかの何人来られたとかの数字はあるが、それが年代別にとか、そういうところの細かいところまでは出ていません。

会　長：　　そのほか何かございますか。

それでは（２）の議題をこれで終わらせていただきまして、かなり厳しめであったかもしれませんが、よろしくお願いします。

それでは「（３）松田町の人口推移について」、これは事務局から報告ですね、お願いします。

（３）松田町の人口推移について

資料３に沿って事務局より説明（報告）

会　長：　人口推移については、特に審議事項ではないので、見ていただいて、特に２ページ目ですかね。これ、自然増減と社会増減を合わせたところが、徐々に改善されているということで、この辺は少し希望が持てるという印象を持ちましたね。このままずっとプラスになるようにしていきたいなという印象を持ちましたので、よろしくお願いします。

はい、以上でございます。

それでは、「（４）その他」ということで、事務局から連絡事項などありますか。

（４）その他

事務局：　それでは１点、私の方からお願いします。

１番最初の資料でお示しした通り、できましたら、来年２月の１週目に本年度第２回目の審議会の開催をお願いできればなと考えております。

もし可能であれば、委員の皆様お揃いですので、どこか開催させていただけるところがありましたら、よろしくお願いいたします。

会　長：　いかがですか。２月の第１週というと、３日から７日までですね。私は今のところ都合付けられそうですが、皆様の方でここはやめて欲しいということがあれば言ってください。

委　員：　今分からないんですが、入試が入ってきますので。ちょっと帰ってから確認させてください。

会　長：　そのほか、どうですか。

委　員：　６日はダメだね。

委　員：　私も木曜日か金曜日か、まだ決まってないですが、会社の方の説明会が週末には入ってしまう。

委　員：　うちは３日は完全にダメですね。

委　員：　私は４日の午後は会議が入ってしまっているので外してもらえれば。

事務局：　そうすると、先生が大丈夫であれば、５日（水）を予定させていただいてよろしいでしょうか。

会　長：　ほかはどこかないですよね。

事務局：　そうですね、ほかはダメなようなので、例えば、本日同様、５日（水）の午後ですとか。

会　長：　では西田委員と事務局で連絡を取り合っていただき、仮ですが、５日の午後としましょう。

会　長：　ありがとうございました。ほかにありますか。

事務局：　事務局からは以上です。

会　長：　そうしましたら、副会長から講評を含めて、挨拶をお願いしたいと思いますが、本日は、皆様の闊達な議論、ありがとうございました。

評価の方では、全般、２期の方ですね、これはＫＰＩをいかに選ぶかという

こと、刷新すると同時に、この選び方によって評価も変わってきますので、これはお互いに十分注意をしていきたいと思います。よろしくお願いしたいと思います。それではどうぞ。

委　員：　はい、本日は長時間にわたりまして本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

私の方から、講評というか、県の策定の状況をご紹介させていただきながらという風に思っております。

県の方でも同じように、総合戦略の方を今年度策定しておりまして、まさに策定中でありますが、県の方も松田町さんと考え方は変わらずに、第１期に策定したものがございますので、それを基本として、若干の微修正をすると。視点としては、事務局の方から紹介がありましたように、ソサエティ 5.0 ですとか、関係人口という概念、そういったものを取り入れて若干修正していこうということ。それから、県でも今年度、総合計画を策定した中で、それとの整合を図っていこうということで、大枠は松田町さんの策定の方向とそれほどずれない形でやっていこうとしています。

そういった中で、今、まさに策定中ではございますが、節目節目で、県の方の素案ですとか、考え方といったようなものも、当然、市町村さんの意見も聞いて、それを取り入れた形で作っていくと思いますので、意見照会などを差し上げたりですとか、そういうことをしながら、お互いに同じ方向を向きつつ、分かった中で、策定をしていこうとしています。

今、県がどういったものをというのはお示しできないが、そういった形で松田町さんの方と連携を取りながら、県でも作成を進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

本日は、ありがとうございました。

会　長：　では、これにて閉会といたします。

５．閉　会